

## SHEET9 GDP と物価

### GDP

#### レベル 1

#### R3 第 3 問

国内総生産（GDP）に含まれるものとして、最も適切な組み合わせを下記の解答群から選べ。

- a 家族総出の大掃除
- b 家族で温泉旅行
- c 子供への誕生日プレゼントの購入
- d 孫へのお小遣い

〔解答群〕

- ア a と b
- イ a と c
- ウ b と c
- エ b と d
- オ c と d

#### H28 第 4 問

マクロの経済活動を表す指標に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア 国内総生産には、居住者である外国人の所得は含まれない。
- イ 国内総生産には、農家の自家消費や持ち家の帰属家賃は含まれない。
- ウ 市場価格表示の国民所得は、国民総所得から固定資本減耗を控除したものに等しい。
- エ 要素費用表示の国民所得と市場価格表示の国民純生産は一致する。

#### H27 第 3 問

国民経済計算の概念として、最も適切なものはどれか。

ア国内純生産＝国内総生産＋固定資本減耗

イ国内総生産＝雇用人報酬＋営業余剰・混合所得＋生産・輸入品に課される税－補助金

ウ国内総生産＝民間最終消費支出＋政府最終消費支出＋総固定資本形成＋在庫品増加＋財貨・サービスの純輸出

エ国民総所得＝雇用人報酬＋海外からの所得の純受取

H24 第6問

下表は、国土交通省が公表している「建設工事受注動態統計調査結果」の一部を抜き出したものである。生産物市場の均衡条件が次のように与えられるとき、表にある数字の解釈として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

$$Y = C + I + G + X - M$$

Y：GDP C：民間消費支出 I：民間投資支出 G：政府支出 X：輸出 M：輸入

(単位：百万円)

	国内		海外
	民間等	公共機関	
平成 21 年度	7,167,601	2,308,238	564,966
平成 22 年度	6,980,213	2,028,050	513,701

[解答群]

- ア 海外からの建設工事発注額減少は、民間投資支出の減少につながり、それは生産物供給の減少から、日本の GDP を減少させることになる。
- イ 海外からの建設工事発注額減少は、輸入の減少につながり、それは生産物供給の減少から、日本の GDP を減少させることになる。
- ウ 公共機関からの建設工事発注額減少は、政府支出の減少につながり、それは生産物需要の減少から、日本の GDP を減少させることになる。
- エ 民間等からの建設工事発注額減少は、民間消費支出の減少につながり、それは生産物需要の減少から、日本の GDP を減少させることになる。

レベル 2

R2 第3問

国民経済計算の概念として、最も適切なものはどれか。

- ア 国内総生産は、各生産段階で生み出される産出額の経済全体における総額である。
- イ 中間投入には、減価償却費や人件費を含まない。
- ウ 名目国内総生産は、実質国内総生産をGDPデフレーターで除したものに等しい。
- エ 名目国内総生産は、名目国民総所得に海外からの所得の純受取を加算したものに等しい。

H30 第5問

下記の財政に関わる支出の中で、GDPに含まれるものの組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

- a 移転支出
- b 公的資本形成
- c 財政投融资
- d 政府最終消費支出

[解答群]

- ア aとc      イ aとd      ウ bとc      エ bとd

H29 第3問

国内総生産(GDP)に含まれるものとして、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

- a 株価の上昇
- b 警察や消防などの公共サービスの提供
- c 農家の自家消費
- d 中古住宅の購入

[解答群]

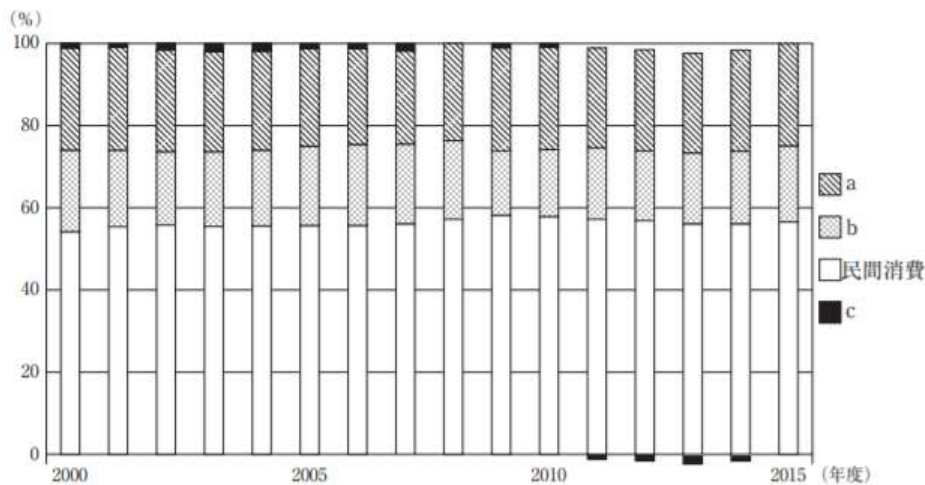
- ア aとb      イ aとc      ウ bとc      エ bとd      オ cとd

H29 第4問(1)

GDP は、国の経済の大きさを測る際に利用される代表的な尺度のひとつである。GDP を需要サイドから捉えたものは総需要と呼ばれる。以下の設問に答えよ。

総需要は、民間消費、民間投資、政府支出、純輸出から構成される。下図は、2000 年度以降の日本の総需要の構成割合を表している。

図中の a～c に該当するものの組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



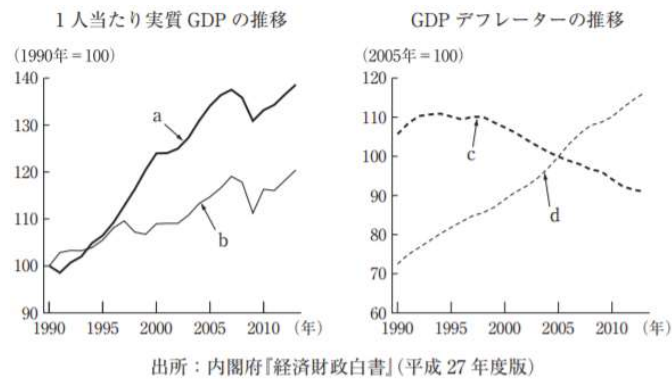
出所：内閣府ホームページ

[解答群]

- ア a：純輸出 b：政府支出 c：民間投資
- イ a：政府支出 b：純輸出 c：民間投資
- ウ a：政府支出 b：民間投資 c：純輸出
- エ a：民間投資 b：純輸出 c：政府支出
- オ a：民間投資 b：政府支出 c：純輸出

H28 第1問

下図は、日本とアメリカの1990年以降の1人当たり実質GDPとGDPデフレーター推移を示している。図中のa～dに該当する国の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



- ア a：アメリカ b：日本 c：アメリカ d：日本
- イ a：アメリカ b：日本 c：日本 d：アメリカ
- ウ a：日本 b：アメリカ c：アメリカ d：日本
- エ a：日本 b：アメリカ c：日本 d：アメリカ

物価

レベル1

H30 第4問

経済を時系列で捉えるときには、名目値と実質値の区別が大切である。これらの関係を理解するために、次のような設例を考える。この設例では、商品Aと商品Bの2つがあり、それぞれの価格と生産量は下表ようになる。基準年を2015年とするとき、この設例に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

	商品A		商品B	
	価格	生産量	価格	生産量
2015年	100円	10個	100円	10個
2017年	110円	9個	90円	11個

〔解答群〕

- ア 2017年の実質GDPは、1,980円である。
- イ 2017年の物価指数（パーシェ型）は、100になる。
- ウ 2017年の物価指数（ラスパイレス型）は、100になる。
- エ 2017年の名目GDPは、2,000円である。

### H27 第5問

2種類の財(A財とB財)を用いて、物価指数を計算する。これらの財の数量と単位当たりの価格は、基準年と比較年でそれぞれ以下の表のとおりであった。基準年の物価指数を100とした場合、比較年の物価指数として最も適切なものを下記の解答群から選べ。

	A財		B財	
	数量	価格	数量	価格
基準年	10	10	10	10
比較年	11	9	9	11

[解答群]

- ア ラスパイレス指数では99、パーシェ指数では100
- イ ラスパイレス指数では99、パーシェ指数でも99
- ウ ラスパイレス指数では100、パーシェ指数では99
- エ ラスパイレス指数では100、パーシェ指数でも100

### レベル2

### H28 第5問

日本銀行は、2013年1月に「物価安定の目標」として消費者物価の前年比上昇率を2%と定めた。これは消費者物価指数(CPI)によって測られる。消費者物価指数に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

- a 消費者物価指数は、家計に直接影響する物価の変動を的確にとらえるために、消費者が購入するすべての商品を対象として価格を調査している。
- b 消費者物価指数は、家計による消費支出を対象とするので、消費税などの間接税を含まない。
- c 生鮮食品を除く総合指数による消費者物価指数は、「コアCPI」と呼ばれる。
- d 総務省が作成する消費者物価指数はラスパイレス方式である。

[解答群]

- ア aとb    イ aとc    ウ bとc    エ bとd    オ cとd

### H28 第7問

デフレーションからの脱却は、日本経済が抱える長年の課題である。デフレーションが経済に及ぼす影響として、最も適切なものはどれか。

- ア デフレーションは、実質利子率を低下させる効果をもち、投資を刺激する。
- イ デフレーションは、賃借契約における負債額の実質価値を低下させるので、債務を抑制する。
- ウ デフレーションは、保有資産の実質価値の増加を通じて、消費を抑制する。
- エ デフレーションは、名目賃金が財・サービスの価格よりも下方硬直的である場合には実質賃金を高止まりさせる。

## H25 第9問(設問1,2)

インフレーション(インフレ)について、下記の設問に答えよ。

(設問1)

インフレに関する記述として最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

- a 同一時点で成立する財貨・サービスの相対価格体系を変化させる。
- b 異時点間で成立する財貨・サービスの相対価格体系を変化させる。
- c 名目利子率を所与として、期待インフレ率がより高くなると、実質利子率は低くなる。
- d 期待インフレ率がより高くなるのと同じだけ、名目利子率も高くなると、実質利子率も高くなる。

[解答群]

ア aとc    イ aとd    ウ bとc    エ bとd

(設問2)

インフレが、所得分配に与える影響に関する記述として、最も不適切なものはどれか。

- ア インフレは債権者から債務者への実質所得移転をもたらす。
- イ インフレは名目額で固定された所得を得ている人々の実質所得を減少させる。
- ウ 課税最低所得がインフレにスライドして引き上げられない場合、インフレは課税対象者を増やす効果を持つ。
- エ 累進課税のもとでは、インフレは名目所得税額を変化させない。

## H24 第2問

物価指数の作成に関する説明として、最も適切なものはどれか。

- ア 総務省統計局が公表している消費者物価指数は、パーシェ式で計算されている。
- イ ラスパイレス式の特色は、比較時点の構造変化に伴う品目の重要度の変化を、ウェイトに取り込めるところである。
- ウ ラスパイレス式は、基準時点ウェイトを採用する加重総和法算式を用いている。
- エ 隣接年次間の連環指数を使って計算される連鎖指数は、比較時点の構造変化に伴う品目の重要度の影響を取り除く目的で計算されている。

解答

SHEET9 GDP と物価			
GDP・GNP			
レベル1	R3	3	ウ
	H28	4	ウ
	H27	3	ウ
	H24	6	ウ
レベル2	R2	3	イ
	H30	5	エ
	H29	3	ウ
	H29	4(1)	ウ
	H28	1	イ
物価			
レベル1	H30	4	ウ
	H27	5	ウ
レベル2	H28	5	オ
	H28	7	エ
	H25	9(1)	ウ
	H25	9(2)	エ
	H24	2	ウ